

# 呼吸器センター



診療科長  
(呼吸器内科)  
三尾 直士

専門医資格等  
 日本がん治療認定医  
 機構暫定教育医  
 日本医師会認定産業医  
 アメリカ胸部疾患学会  
 (ATS)  
 アメリカ臨床腫瘍学会  
 (ASCO)  
 京都大学 医学博士  
 京都大学 臨床教授  
 専門分野  
 呼吸器内科全般  
 得意疾患  
 肺癌・間質性肺炎



診療科長  
(呼吸器外科)  
澤井 聡

専門医資格等  
 日本呼吸器外科学会/  
 指導医・評議員  
 呼吸器外科専門医  
 気管支鏡指導医  
 外科専門医  
 滋賀医科大学医学博士  
 専門分野  
 呼吸器外科全般  
 得意疾患  
 肺癌・縦隔腫瘍

## □ スタッフ

平成29年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	中谷 光一	日本内科学会 認定内科医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医・指導医	呼吸器内科全般	肺癌・睡眠時無呼吸症候群・呼吸器内科全般
医師	橋本 雅之	外科専門医 呼吸器外科専門医 気管支鏡専門医・指導医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医 肺がんC T 検診認定医	呼吸器外科全般	呼吸器外科全般
医師	岡村 美里	日本内科学会 認定内科医	呼吸器内科全般	肺癌・呼吸器内科一般
医師	藤田 浩平	日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医 日本感染症学会 感染症専門医 京都大学医学博士	呼吸器内科全般	呼吸器感染症・肺癌・呼吸器内科全般
医師	金井 修	日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医 日本エイズ学会 治療指導医 エイズ拠点病院 施設代表 京都市HIV感染症対策専門委員会 委員	呼吸器内科全般	HIV感染症・睡眠時無呼吸症候群・呼吸器内科一般
医師	武田 恵子	外科専門医 癌治療認定医	呼吸器外科全般	呼吸器外科全般
レジデント	堀本 かな		呼吸器外科全般	呼吸器外科全般

## □ 診療科の特徴

施設認定等	日本呼吸器学会認定施設 日本呼吸器外科基幹施設 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡認定施設
-------	--

[診療のモットー]

1. 難治な呼吸器疾患に対して最新の治療を提供します。
2. 十分な情報を提供し、患者さんの意見を尊重し診療を行います。
3. 地域の医療機関と連携し、地域に根ざした医療機関を目指します。

## [当科の特色]

呼吸器疾患は悪性腫瘍・感染症・気道系疾患・呼吸不全・びまん性肺疾患・生活習慣病など、他の臓器には見られないほど多岐にわたり、その多くが生命に直接関わる重要な領域です。当科では多様な呼吸器疾患患者さんに対して専門性の高い医療を提供するように努力しています。さらに現在治療法の進歩が見られる疾患について最新最良の治療を取り入れています。

肺癌は最も死亡数が多い悪性腫瘍で、今でも難治ですが、分子標的剤や免疫チェックポイント阻害剤などの新しい治療薬や支持療法の開発が急速に進んでおり、治療方法が大きく変わりつつあります。新しい治療法のおかげで、治療不能とされていた超高齢者や、治療不応となった患者さんにも治療を提供できる機会が増えており、患者さんの予後が大きく改善しつつあります。また、悪性腫瘍の診療においては外科治療・放射線治療・化学療法・緩和医療の4本柱があり、関係する各科の協力が必要ですが、当院での肺癌診療においては、呼吸器内科・外科、放射線科、化学療法部、緩和ケア部とカンファレンスなどの場をもうけ緊密な関係をもって進めています。

気道系疾患である喘息、慢性閉塞性肺疾患は特に有病率が高い疾患ですが、終生にわたって治療を続けていく必要性があり、当科では診断・治療導入、悪化時の緊急対応、リハビリテーションなど地域の拠点病院でないといけない診療を中心に行い、その後は患者さんの負担を出来るだけ少なくするように地域の医療機関と連携して診療を行なっています。

呼吸器感染症はヒトの疾患の中でも最も重要な疾患の一つです。当科では急性・慢性の呼吸器感染症の診療を行っていますが、市中肺炎以外に、他科で診療中の免疫不全状態で起きる弱毒菌の感染症やHIVの症例の診療も行っております。さらに、最近急増している非結核抗酸菌の患者数が多く、積極的に臨床・研究に取り組んでいます。

上記以外にも呼吸器には急性・慢性の呼吸不全、睡眠時無呼吸症候群、間質性肺疾患など重要な疾患が多数あります。それらの疾患をもつ患者さんに対しても常に最良の治療を提供できるように日々研鑽しながら診療に当たっています。

呼吸器外科では肺癌をはじめとする胸部の腫瘍(肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍)や気胸を代表とする嚢胞性肺疾患に対して、より負担の少ない胸腔鏡下手術を積極的に行っています。膿胸などの炎症性疾患に対しても積極的な外科治療(局所麻酔下胸腔鏡を含む)を行っています。気道狭窄に対するステント留置やレーザー焼灼術などの気管支鏡下手術や、漏斗胸に対する矯正術(Nuss法)も行っています。

## □ 主な対象疾患

肺癌 転移性肺腫瘍 縦隔腫瘍 中皮腫 胸腺腫 胸壁腫瘍 気胸 肺嚢胞症 気道狭窄 漏斗胸 膿胸  
慢性閉塞性肺疾患 気管支喘息 慢性・急性呼吸不全、呼吸器感染症(肺炎・非結核性抗酸菌症・結核)  
びまん性肺疾患(間質性肺炎、サルコイドーシス、好酸球性肺炎、膠原病に伴う間質性肺炎など)  
睡眠時無呼吸症候群 HIV感染症

## □ 診療(業務)内容

呼吸器内科の外来診察日は月曜から金曜まで毎日新患外来を含めて3外来を行なっています。

呼吸器外科の外来診察日は月、火、木、金曜日で、手術は水、金曜日に行っています。

睡眠時無呼吸症候群の専門外来は毎週水曜日です。完全紹介制としております。初めての方は紹介元の施設で予約を取得して頂きますよう、よろしくお願い致します。

気管支鏡検査、CTガイド下生検検査は原則として1泊の入院で行なっています。

それぞれ月・火・木と火・木曜日の午後に行っています。

HIV感染症の初診については呼吸器科外来に予めお電話頂ければ受診日等を事前に相談していただくことができます。

## □ 診療実績(平成29年度)

呼吸器内科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
40.4名	1,152名	12.6日

呼吸器内科外来患者数

1日平均患者数
59.7名

呼吸器外科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
9.2名	252名	13.2日

呼吸器外科外来患者数

1日平均患者数
11.2名

主な手術・検査の件数など

手術(全身麻酔)	肺癌手術(診断含)	気管支鏡検査	局所麻酔下胸腔鏡検査	CTガイド下肺生検
157件	77件	345件	19件	56件

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者・演題・学会名
呼吸器内科	
その他	中谷光一 喘息治療薬の吸入指導について 藤森吸入指導勉強会 2017.3.9 京都
国内学会	藤田浩平 ニボルマブ投与中の非小細胞肺癌患者に発症した感染症の検討 第57回日本呼吸器学会総会 2017.4.21 東京
国内学会	金井 修、藤田浩平、岡村美里、中谷光一、三尾直士 非小細胞肺癌におけるニボルマブ投与後早期の増悪を予測するための背景因子の探索 第57回日本呼吸器学会総会 2017.4.21 東京
その他	岡村美里 各施設における転移性脳腫瘍の治療形態 京都肺癌ミーティング 2017.5.11 京都
その他	当院におけるタグリッソの使用経験 肺がん診療討論会 2017.5.26 京都
その他	三尾直士 オプジーボを実際に使って分かったこと～臨床試験にマッチしない症例に対して～ 西日本営業部 WebEXエリアセミナー 2017.5.30 京都
その他	藤田浩平 EGFR遺伝子変異陽性の症例に対する抗PD-L1抗体治療の考え方 京大系 がん免疫療法を語る会 2017.6.10 大阪
その他	三尾直士 ここまでわかってきたNivolumabの臨床とそのメカニズム The practical use of Nivolumab in the treatment of NSCLC 2017.6.15 京都
研究会	今北卓間、藤田浩平 ニボルマブによる免疫療法中に小細胞癌への転化を認めた非小細胞肺癌の一例 第89回日本呼吸器学会近畿地方会 2017.7.8 大阪
その他	三尾直士 ニボルマブ登場から1年半～長期投与例と適応が難しい症例に焦点を合わせて～ 第2回 Webex Live Seminar 2017.7.14 岐阜
その他	三尾直士 免疫チェックポイント阻害剤は本当に肺癌治療を変えたのか～1年半のニボルマブ投与経験を踏まえて～ 第3回 道北がん免疫療法セミナー 2017.8.10 北海道
その他	三尾直士 免疫チェックポイント阻害剤は本当に肺癌治療を変えたのか～1年半のニボルマブ投与経験を踏まえて～ 高知 がん免疫治療セミナー 2017.8.31 高知
国際学会	Kanai O, Fujita K, Okamura, M, Nakatani, K, Mio T. Effect of physical characteristics on patient response to nivolumab in non-small-cell lung cancer. European Respiratory Society International Congress 2017 2017.9.12 Milan, Italy
国際学会	Fujita K, et al. Effect of physical characteristics on patient response to nivolumab in non-small-cell lung cancer. EEuropean Respiratory Society International Congress 2017 2017.9.10 Milan, Italy
その他	三尾直士 免疫チェックポイント阻害剤使用によって間質性肺炎を起こした2例 第2回 京都がん免疫療法セミナー 2017.9.15 京都
その他	岡村美里 肺がんに対して化学放射線療法を施行して6年半経過を見た症例 第9回京都医療センター医療連携フォーラム 2017.9.16 京都
その他	三尾直士 肺がん診療アップデート-免疫チェックポイント阻害剤/全人的苦痛の緩和につとめた症例 第9回京都医療センター医療連携フォーラム 2017.9.16 京都
その他	金井 修 Think about cancer immunotherapy and target therapy in NSCLC Scientific Exchange Meeting in 京滋 2017.9.19 京都
国際学会	Kanai O, Fujita K, Mio T. Efficacy and safety of nivolumab in non-small cell lung cancer with preexisting interstitial lung disease. IASLC 18th World Conference on Lung Cancer 2017 2017.10.17 横浜
その他	金井 修、三尾直士 当科でのがん免疫療法の使用実績 がん免疫療法連携セミナー 2017.10.31 京都
その他	三尾直士 本当に肺癌治療は変わっていくのか～免疫チェックポイント阻害剤 1年半の経験を通して～ 第36回伏見医師会 癌医療病診連携の会 2017.11.18 京都
その他	藤田浩平 当院におけるキイトルーダーの使用経験について Lung Cancer Expert Meeting in Kyoto 2017.11.24 京都
その他	岡村美里 喘息治療薬の吸入指導について 第2回 藤森吸入指導勉強会 2017.11.30 京都
その他	三尾直士 免疫チェックポイント阻害剤は本当に肺癌治療を変えたのか～2年のニボルマブ投与経験を踏まえて～ 中部地区肺がん免疫療法セミナー 2017.12.1 沖縄
研究会	内田尚宏、藤田浩平 ニボルマブ投与中に慢性進行性アスペルギルス症の増悪を認めた肺腺癌の一例 第90回日本呼吸器学会近畿地方会 2017.12.16 大阪

研究会	上田直子、藤田浩平 気肺小細胞癌の化学療法中に急性骨髄性白血病を発症した一例 第90回日本呼吸器学会近畿地方会 2017.12.16 大阪
研究会	金井修、藤田浩平、岡村美里、中谷光一、三尾直士 気管支鏡での再生検を契機に予期せず肺結核の診断に至った肺扁平上皮癌の一例 第90回日本呼吸器学会近畿地方会 2017.12.16 大阪
その他	三尾直士 EGFR遺伝子変異陽性肺癌の薬剤耐性と再生検の必要性 再生検について考える会 2018.1.18 京都
その他	藤田浩平 VTEと癌の関係について～抗凝固療法はどう変化したのか～ Meeting of Venous ThromboEmbolism 2018.1.29 京都
その他	中谷光一、内田尚宏、藤田浩平、三尾直士 免疫チェックポイント阻害剤投与中に急速に侵襲性アスペルギルス症が増悪した肺腺癌の一例 第40回 京滋肺癌研究会 2018.2.9 京都
その他	金井 修 免疫療法は間質性肺炎合併肺癌に対する新たな治療の選択肢となるか LC Expert seminar 2018.2.15 京都
<b>呼吸器外科</b>	
国内学会	林 一喜、堀本かんな、元石 充、澤井 聡 組織補強材一体型自動縫合器の切除断端によると考えられる術後出血の一例 第34回日本呼吸器外科学会総会 2017.5.18 福岡
国内学会	堀本かんな、林 一喜、元石 充、澤井 聡 肺原発多形癌11切除例の検討 第34回日本呼吸器外科学会総会 2017.5.19 福岡
国内学会	元石 充、堀本かんな、林 一喜、澤井 聡 再発後の経過や治療まで含めたCPFE合併肺癌手術症例の検討 第34回日本呼吸器外科学会総会 2017.5.19 福岡
国内学会	堀本かんな、林 一喜、元石 充、澤井 聡 気管支腺様嚢胞癌の1切除例 第40回呼吸器内視鏡学会学術集会 2017.6.9 長崎
国内学会	林 一喜、堀本かんな、元石 充、澤井 聡 左舌区枝分岐異常と左肺動脈及びV1+2走行異常を伴う左上葉肺癌の1切除例 第40回呼吸器内視鏡学会学術集会 2017.6.10 長崎
国内学会	林 一喜、堀本かんな、元石 充、澤井 聡 原発性肺癌手術症例における術後せん妄についての検討 第70回日本胸部外科学会定期学術集会 2017.9.29 札幌
国内学会	堀本かんな、林 一喜、元石 充、澤井 聡 自然退縮した胸腺癌の1例 第58回日本肺癌学会学術集会 2017.10.14 横浜
国内学会	林 一喜、堀本かんな、元石 充、澤井 聡 抗PD-1抗体投与中に水疱性類天疱瘡を発症した1例 第58回日本肺癌学会学術集会 2017.10.15 横浜
研究会	堀本かんな、林 一喜、元石 充、澤井 聡 自然退縮した胸腺癌の1例 第55回近江呼吸器疾患研究会 2017.9.2 京都

## □ 投稿論文など

著書・雑誌名	著者・タイトル
<b>呼吸器内科</b>	
Respir Med Case Rep	Imakita T, Fujita K, et al. Small cell lung cancer transformation during immunotherapy with nivolumab: A case report. Respir Med Case Rep 29;21:52-55, 2017
Clin Case Rep	Kanai O, et al. Nasogastric tube-administered alectinib achieved long-term survival in a crizotinib-refractory non-small cell lung cancer patient with a poor performance status. 26;5(6):927-930, 2017
Respirol Case Rep	Uchida N, Fujita K, et al. Acute progression of aspergillosis in a patient with lung cancer receiving nivolumab. 2017; 6(2): e00289
Respirol Case Rep	Fujita K, et al. Acute onset of ulcerative colitis during chemoradiotherapy for ALK-positive lung adenocarcinoma. 2017; 6(2): e0288
Respirol Case Rep	Kanai O, et al. Concurrence of nivolumab-induced interstitial lung disease and cancer invasion. 2017; 5(6): e00257